

# 令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
柔道整復実技8							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
柔道整復学科・昼間部	2年	1・2期	黄海 匠士		○		
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	柔道整復実技			実技	1	20	
科目概要							
怪我を正しく理解し、そして評価し、的確な治療方針・治療計画を立て基本的治療を行い治癒に導く方法を習得する							
目標							
<b>一般目標(GIO)</b> 本講義を学習することで達成されるべき目標	臨床的授業を通して研究意欲と基礎的素養を身につけ、卒業後に柔道整復師としての資質・能力を涵養するための基本的な診察や技能を修得する						
<b>到達目標(SBO)</b> 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)	1、怪我を正しく診断し、治療方針・治療計画の立案、予後の推測ができる 2、診断並びに治療方針・治療計画を患者にわかりやすく説明できる 3、怪我の基本的治療ができる 4、インフォームドコンセントを得ることが出来る						
履修に必要な予備知識や技能							
解剖学、運動学、柔道整復学、柔道整復実技							
教科書・参考書							
柔道整復学、柔道整復実技編							
受講上の注意							
不明な点は参考書で学習したり、授業中の説明はしっかり聞き積極的に質問したりして疑問点を解決すること							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)				90		10	100
<a href="#">実技試験実施要項</a>							
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	腱板損傷			理論編 P245～262	白衣		
第2回	腱板損傷			理論編 P245～262	白衣		
第3回	腱板損傷			理論編 P245～262	白衣		
第4回	上腕二頭筋損傷			理論編 P245～262	白衣		
第5回	肘関節損傷			理論編 P283～287	白衣		
第6回	手関節損傷			理論編 P321～325	白衣		
第7回	指側副靭帯損傷			理論編 P344～345	白衣		
第8回	股関節損傷			理論編 P370～372	白衣		
第9回	大腿屈筋群損傷			理論編 P380～383	白衣		
第10回	大腿屈筋群損傷			理論編 P380～383	白衣		
第11回	膝関節損傷			理論編 P401～410	白衣		
第12回	下腿部損傷			理論編 P421～424	白衣		
第13回	下腿部損傷			理論編 P421～424	白衣		
第14回	足関節捻挫			理論編 P436～438	白衣		
第15回	足関節捻挫			理論編 P436～438	白衣		
第16回	足部損傷			理論編 P449～455	白衣		
第17回	足部損傷			理論編 P449～455	白衣		
第18回	試験				白衣		
第19回	試験				白衣		
第20回	軟部組織損傷のまとめ				白衣		
実務経験と本講義との関連について							
東京都豊島区で接骨院を開設、30年以上施術した経験から、実際の症例を用いて柔道整復実技について講義します							
メールアドレス							
kiumi-t@nihonisen.ac.jp							